

会 議 録

□全部記録 ■要点記録

1 会議名	第9回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会
2 開催日時	令和元年10月9日（水曜日） 13時30分～14時30分
3 開催場所	姫路市総合福祉会館5階 第2会議室
4 出席者名	出席者 委員 浅田敦之、岩田稔恵、岩野住之、大野幸一、奥西良行、河内泰敏、正司健一、 竹内 宏、宅見晋一、當舎良章、中川吉郎、濱田崇広、水田節男、三輪徹、 妻鹿幸二、森田玲子 以上16名（50音順 敬称略） オブザーバー 前羽利治、三宅豊文 事務局（交通計画室） 植田室長、池内主幹、松本係長、菊本係長、苅山係長、谷口主任、大西技師、 井上主事
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴可、傍聴人 1名
6 議題	【審議事項】 デマンド型乗合タクシー本格運行について 【報告事項】 家島・坊勢コミュニティバスの運行について 福崎町・姫路市連携コミュニティバス社会実験について
7 会議の全部内容又は進行記録	詳細については別紙参照

司 会	<p>ただ今より、「第9回姫路市地域公共交通会議 陸運分科会」を開催いたします。</p> <p>本分科会の開催には、「姫路市地域公共交通会議陸運分科会規約」第6条第2項の規定により、委員総数の半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は、委員18名中、半数以上の16名の出席を頂いておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>また、会議は、本分科会規約第6条第4項の規定により、公開することとなっておりますので、ご了解頂きますようお願いいたします。</p> <p>【配布資料確認】</p>
司 会	<p>なお、会議の議長は、本分科会規約第6条第1項の規定により、議長であります姫路市都市局 三輪局長となります。</p> <p>それでは、本分科会規約第6条の規定により、以後の会議の進行につきまして、議長、よろしくをお願いいたします。</p>
議 長	<p>それでは、会議次第「2 審議事項」の「デマンド型乗合タクシー本格運行について」事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>【事務局説明】</p> <p>(議題)</p> <p>「デマンド型乗合タクシー本格運行について」</p>
議 長	<p>ただ今、事務局より説明のありました議題につきまして、何かご意見・ご質問はございませんか。</p>
委 員	<p>料金の件について、障害者手帳と障害者バス等優待乗車証を提示すると無料と記載されているが、差額は公的負担となるのか。</p>
事 務 局	<p>全て差額は公的負担となる。</p>

委 員	市が差額を払うために高齢者バス等優待乗車証が IC カードとなり、路線や人数をカウントできるようになったと思う。今回の場合は、提示された方のカウントはきちんとできるのか。
事 務 局	基本的に利用者は名簿登載者であり、予め氏名や住所等は登録されている。障害者手帳やバス等優待乗車証の対象者かどうかは、名簿登録時に判明する。
委 員	名簿は事前に提出してあり、再確認のために提示してもらおうということか。
事 務 局	その通りである。
委 員	家島・坊勢のコミュニティバスについて、地元老人会の会長に意見等がないか確認している。試験運行時にはわからないこともあり、本格運行後に意見がある場合は検討していただきたい。
事 務 局	意見があれば連絡していただき、検討させてもらう。
委 員	前之庄は試験運行時 8.4 人/回であったが、今回の本格運行は客が 4 人しか乗れないと思われるセダン型車両を使用するのか。
事 務 局	基本的にセダン型車両と考えている。前日の予約時に人数が判明するため、人数により 2 台にする等対応できる。
委 員	本格運行開始は 12 月 16 日となっているが、福崎町を通るルートは福崎町の地域公共交通会議にて審議する必要があるとあり、会議は 10 月 15 日開催予定。その後速やかに申請すると思うが、乗合事業として法令上はいわゆる路線バスと同じカテゴリーで、地域公共交通会議にて承認を得た事項は処理期間が短縮されることとなっても運行開始まで 2 か月しかなく大変厳しいと思う。特に運行事業者のタクシー会社は本格的な乗合事業は初めてで、準備も必要であり、本業のタクシー業もある中で、利用者への周知も含めてスケジュールが厳しいと考えている。事業者の意見もあると思うが、開始時期については慎重に検討

事務局	<p>していただきたい。</p> <p>12月16日日本格運行開始を目標として、事業者とも協力しながら慎重に進めていきたい。</p>
委員	<p>前之庄地域の料金について、福崎町ルート1人の場合3,000円、2人3人の場合800円、4人以上の場合500円となっているが、1人3,000円は少し抵抗があり高いように感じる。乗合を奨励するような強いインセンティブを持たせていると思うが、1人3,000円の考え方を参考までに教えてほしい。</p>
事務局	<p>普通タクシーの1人利用の場合は、一般的に前之庄地域から福崎町エリアへ運行すると3,000円以上かかる。乗り合いタクシーの1人料金を安く設定すると1人利用を促進してしまい、事業者に圧迫をかけてしまうことになると考えている。地元の方へ説明する中でも料金が高いとの意見もあった。乗合に重点を置いていただき、2人利用の設定をしたのは、これまでは3人4人とグループピングがあったが、そこまでいかない場合でもペアリングで利用してもらいたいとの考えから料金を設定した。</p>
議長	<p>他に何かご意見・ご質問はございませんか。</p> <p>無いようですので、議題についてお諮りします。運行開始時期については、審査の関係で遅れることはあるかと思うが、その他の点について原案どおり承認してよろしいか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>運行開始時期について補足したい。無理のないよう遅らせる方がよいと思う。市役所と事業者で相談の上、正式な運行開始日が決まり次第、その時点で書面協議等にて諮っていただきたい。</p>

事務局	承知しました。
委員	<p>前之庄地域福崎町ルートの利用実績で1日22人、つまり片道11人ずつと思われる。仮にこれが11人ではなく、13人と9人であれば用意されている車が3台で、1台あたりお客様は4人つまり12人しか乗れないが、13人利用がある場合どのように対応するのか。予めそのような場合を想定して車両数を増やすのか。</p>
事務局	<p>社会実験の利用人数は、地域の盛り上がりもあり非常に利用が多かった。本格運行になると、利用がまとまり人数が少し減るように予測している。事前予約の段階でわかるため、使用車両や台数について運行事業者と協議する。現時点ではこの予定で行いたい。</p>
委員	<p>例えば福崎町ルート9:00発を4人で利用し、先に2人が13:00発で帰り、残りの2人が15:00発で帰ると、帰りの料金は高くなると思う。往路の料金は4人、復路の料金は2人となるのか。</p>
事務局	<p>往路も復路も前日に予約することとなるため、予約した時間で利用してもらう。往路と復路の人数が確定し、事業者から折り返しの連絡があり、往路の料金はいくら、復路の料金はいくらかとわかる。</p>
委員	<p>高齢者が利用するのに、決めている予定以外のことをしたくてもできないことになる。もっとたくさんの人に利用してもらうためには難しいと思う。行き時間は決められるが、帰りの時間は決め難いと感じた方は、利用をやめてしまうと思う。</p>
事務局	<p>社会実験に感じたことは、そのことの抵抗より予約電話をかけることへの抵抗の方が大きかったことである。以前地元から、予約電話をかける利用者側と事業者側の芝居をしてほしいと要望があった。今後利用促進を行う中で、携帯電話に短縮ダイヤル登録を勧める等、電話への抵抗をなくしていきたいと考えている。</p>

議 長	<p>他に何かご意見・ご質問はございませんか。</p> <p>無いようですので、議題について再度お諮りします。</p> <p>原案どおり承認してよろしいか。</p>
委 員	<p>異議なし</p>
議 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>議題について、原案どおり承認といたします。</p> <p>次に、会議次第「3 報告事項」の「家島・坊勢コミュニティバスの運行について」事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>【事務局説明】</p> <p>（報告事項）</p> <p>「家島・坊勢コミュニティバスの運行について」</p>
議 長	<p>ただ今、事務局より説明のありました報告事項につきまして、何かご意見・ご質問はございませんか。</p>
委 員	<p>坊勢コミュニティバスの地元からの要望を検討していただきありがとうございます。</p>
議 長	<p>今後も要望等があれば、出来る限り検討し改良していきたいと考えている。</p> <p>ご意見があれば事務局へ連絡していただきたい。</p> <p>他に何かご意見・ご質問はございませんか。</p> <p>無いようですので、引き続き「3 報告事項」の「福崎町・姫路市連携コミュニティバス社会実験について」事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>【事務局説明】</p> <p>（報告事項）</p> <p>「福崎町・姫路市連携コミュニティバス社会実験について」</p>

議 長	<p>ただ今、事務局より説明のありました報告事項につきまして、何かご意見・ご質問はございませんか。</p> <p>10月1日から開始し、社会実験期間は1年半あるため、現状については次回会議にて情報提供させていただくが、意見等があれば次回報告していただきたい。</p> <p>無いようですので、報告事項は以上となります。</p> <p>次に、会議次第「4その他」となります。本日は、委員の皆様にお集まり頂いておりますので、この際、何かご意見・ご質問等が有りましたら、ご発言をお願いします。</p>
委 員	<p>この度、バス利用ガイドというパンフレットを作成した。バスの利用方法や乗車券についてまとめている。バス運賃について、10月1日より旅客1人につき同伴する幼児2名まで無賃となったので紹介させていただく。その他 IC カードや乗車券等も記載しているため、供覧していただきたい。</p>
委 員	<p>バス業界全体的に運転手不足となっており、都市部では増便したくても運転手不足で増便できない、地方部では運転手が足りないためバス路線を休止や廃止しないといけない現状である。運転手不足を解消するため、リーフレットを作成した。大型二種免許取得の支援制度を設けているバス事業者もあり、ホームページでもバス事業者へリンクしているため、周知していただきたい。</p>
委 員	<p>市役所へお願いがある。バスやタクシーの乗務員不足が言われている中、事業者から求人広告の掲載依頼があった場合、ぜひ市の広報等に掲載していただきたい。</p>
議 長	<p>委員の皆様には、活発なご意見を賜り、ありがとうございました。</p> <p>以上で、本日の会議を終了し、事務局に進行をお返しします。</p>
司 会	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議頂きまして、ありがとうございました。なお、本日の審議結果に基づきまして、必要な手続等を進めて参りました。</p>

いと思います。

それでは、以上をもちまして第9回 姫路市地域公共交通会議 陸運分科会を終了とさせていただきます。

本日は、委員の皆様のご協力を持ちまして、円滑に会議を進行することができました。誠に、ありがとうございました。